

日仏共同博士課程 日本コンソーシアム主催シンポジウム

# 放射能と向きあう人間社会

## フクシマ後の展望と課題

2012年3月20日(火) 14:30~18:50

パリ日本文化会館1階 小ホール (フランス・パリ)

### ■講演予定

「FUKUSHIMAの教訓:データの信頼性と社会」

東京大学大学院教授 新領域創成科学研究科 岩田 修一 氏

「福島以降の原子力」

アレヴァ社顧問 Bertrand BARRÉ 氏 (ベルトラン・バレー氏)

「被曝による人間の健康に対する放射線の潜在的影響」

IRSN(フランス放射線防護原子力安全研究所) 研究員

Jean-René JOURDAIN 氏 (ジャン＝ルネ・ジュールダン氏)

「低線量率放射線の生物影響」

財団法人 環境科学技術研究所理事長 嶋 昭紘 氏

### ■パネルディスカッション

## 放射能と向きあう人間社会

### フクシマ後の展望と課題

#### [申込み方法]

シンポジウム参加に事前登録は必要ありません。

直接会場にお越しください。

当日は先着順に受付をいたします。

定員約100名

※日本語・フランス語の同時通訳がございます。

参加費無料

[会場] ・パリ日本文化会館1階 小ホール (Maison de la culture du Japon à Paris)

[住所] ・101bis quai Branly 75740 Paris Cedex15 FRANCE

[アクセス] ・地下鉄6号線 Bir-Hakeim駅より徒歩2分 ・R.E.R高速郊外地下鉄C線Champ de Mars駅より徒歩3分

[注意事項] ・やむを得ない事情により、講演者・パネリストの変更、開催の変更・中止をすることがあります。



問い合わせ先 日仏共同博士課程

日本コンソーシアム事務局 明治大学 国際連携部 国際連携事務室内

TEL : 03-3296-4591 E-mail : office@cdfj.jp